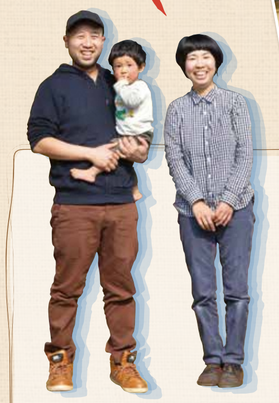
舞鶴 MY LIFE

暮らしの組合せ、自由自在！

あなたにぴったりの
舞鶴市の魅力を、きっと
発見できますよ！



集落に子供が多いことと、家の感じが思い描いたものに近かったのが舞鶴に移住の理由です！

やりたいことが出来る自然の恵みと、自由になるスペースが魅力!!

林業×狩猟×起業（民宿）

清水祐輔さん・雅さん・喜一郎くん

Iターン　滋賀県から移住

綾部市にある林業大学校を経て、2017年6月に舞鶴の西方寺へ移住。いくつか候補地を巡ったのち移住先を舞鶴に決めたのは、地域に喜一郎くんと同世代の子どもが多かったことと、家の感じが思い描いていたものに近かったため。

現在は、林業の会社に勤めているが、将来は林業や狩猟を中心とした体験型の宿を営みたい。山遊びや山暮らしの体験（山仕事、狩猟採集、保存作り、クラフトなど）や季節折々の恵みを活かしたごはんを提供したいという。

漁労や採集活動と並んで、人間社会の最初期から存在する生業とされている狩猟は、現在も様々な可能性を秘めている。やりたいことが出来る自然の恵みと、自由になるスペースがあり、都市で生活するより不便は感じないという清水さん。

舞鶴だから
組合せの選択肢が
たくさん！

山 海 街

- 農業
- 漁業
- 林業
- 猟師
- 魚釣り
- スポーツ
- 城下町
- イベント出店
- 海上自衛隊
- まちづくり（まちあそび）
- 起業
- 海辺
- 子育て

前職で培った椎茸栽培の知識を舞鶴に広めたいと活動中!!

海辺×農業

乾郁朗さん・富美さん

Iターン　京都府相楽郡南山城村から移住

京都府唯一の村である南山城村から移住した乾さんご夫婦。自営で行っていた農業を娘さん夫婦に任せ、第二の人生をおくる場所を探していたところ、知り合いを訪ねた際に目にした、海辺にひらけた田園風景と、舞鶴湾の入口から眺める日本海の美しさに魅せられこの地への移住を決意。小さな入海を抱いた波静かな風景には、貨物船や海上自衛隊の艦船も姿を現す。時折通る豪華客船もまた画になる。新鮮な魚介類と自宅から眺める夕日は晩酌の肴に最高だという。日本海の雪景色も然り。

現在は、知り合いのお店で働きながら、前職で培った椎茸栽培の知識を舞鶴に広めたいと活動中。雨の量も含め椎茸栽培には適した気候。素直な気持ちでご夫婦を迎えてくれた村の方への恩返しの一端にと、そしてこの地で生きた証にしたいと郁郎さんは穏やかに笑う。

田園風景と、舞鶴湾の美しさに魅せられて移住を決めました！

海辺×農業×起業（タイ料理）

フォン・ディン 渡邉直樹さん・恭子さん

Iターン　京都市から移住

畑では、無農薬で野菜を作ってます！

大浦地域の海に面した小さな集落・瀬崎でタイ料理店を営まれている渡邉直紀、恭子ご夫妻。のんびりとした雰囲気のお店では様々な香辛料やこだわりの焙煎コーヒーのいい香りが漂う。

畑仕事では自分たちの食べる分の野菜を作り、たくさん出来たときにはお店で提供することもある。もちろん無農薬。料理を盛り付けた器の中には自身が作ったものもある「あまり知られていませんが、舞鶴には陶芸家の方がたくさんいます。うちの近所にも住んでおられますよ」。

直紀さんはバックパッカーだったころに国内外のあちこちを旅した。「日本は自然豊かでいいところだらけ。住めば都。私は海が近くゆったり潮風が流れる、ここ瀬崎が気に入っています。ゆくゆくはこの場所でオーベルジュ（農家民宿）もできたらいいなと思っています。自分らしさを大切にしながら、静かに夢は広がる。

海が近くゆったり潮風が流れる、ここ瀬崎が気に入っています。

城下町×まちづくり

大滝工務店、KOKIN 大滝雄介さん

Uターン　東京都から移住

25歳のときに東京からのUターンで舞鶴市に戻ってきた。家業である工務店の代表としての顔のほかにも、まちづくりチーム「KOKIN」の代表として、チャレンジショップやゲストハウスの運営など“まちを楽しむための場づくり”も行っている。「同じ思いを持った仲間はもちろん、利用されたお客様とまち歩きをするなど、いろいろなタイプの人と知り合えるのが楽しい。自分の人生のミッションは良い地域づくり、良い会社作りだと思っています」。

休日は、子どもと一緒に遊ぶことが多い。「晴れた日は外。海も山も近くにある。雨の日は「あそびあむ（市が運営する子育て交流施設）」ですね。無料で使えますし（笑）」。仕事に、趣味に、家庭に、時間を大切にしながら、頭では2手先、3手先の“やりたいこと”を考えていそう。

子育てしやすい街！
晴れた日は外、
海も山も近くにある。
雨の日は「あそびあむ」！

「まちづくり」を楽しむための場づくりを行っています!!

起業（カフェ）×子育て

Metel珈琲 木下恵さん

Iターン　京丹後市網野町から移住

実家からあまり遠くない所で住む所を探していました。舞鶴は何故か前から気になる街だったので、「舞鶴に行けば何かできる。」と思い移住。

その後、結婚・出産を経験。子育てに忙しい日々だったが、昔からの夢であったカフェを実現するためにコーヒーの勉強を始め、2010年にMetel珈琲をオープン。「子育てに影響のないよう無理をせず今できることをしたい」と思い始めたカフェも今では子どもたちがコーヒーの包装紙に絵を描いたり手伝ってくれている。

お店に来てくださっている、子育てしながら何かをしている方達と話が盛り上がり、子どもも自分たちも楽しむイベント『まんま・みーあ』を立ち上げた。今度は、子どもが大きくなってきたからこそ出来る新たなイベントを企画中。舞鶴での生活を楽しむのは自分たち次第、これからも無理をせずプラス1か2を楽しみますと笑顔で語った。

「舞鶴に行けば何かできる」と思って移住しました！

告げられの夢だったカフェを、舞鶴で実現！

こちらでも紹介されていますよ！

京都北部 移住者の暮らし＆舞鶴の街並み

舞鶴で見つける、あなた好みの暮らし方！
https://webservice26.wixsite.com/mysite

京都府北部にて実際に移住・定住した人々の暮らしを感じる！
https://kyotohokuburenkei.jp/conceptmovie/

由良川が流れる
加佐地区

肥沃な土壌で、お茶の栽培など、農業が盛んです！

城下町の風情
たっぷりの
西地区

江戸時代に集散地として発達した城下町

旧海軍ゆかりの
東地区

赤れんが倉庫群の隣は、護衛艦が停泊する桟橋！

山海の自然豊かな
大浦地区

岩がきの育成など漁業が盛んです！